

第 112 ～ 108 回医師国家試験 問題・解説集 訂正プリント

上記の問題・解説集において誤った表記がございました。お詫びして、訂正いたします。

●臨床総論

症候・病態系：p.115 解説・問 15 (108G-55) 選択肢 d

誤	～、Ca ブロッカーのいずれかを第一選択とし、サイアザイド系利尿薬は第二選択である。
正	～、Ca ブロッカー、少量のサイアザイド系利尿薬を第一選択とする。

●臨床各論

内科：p.270 解説・問 9 (112A-50) 選択肢 b

誤	～急性 B 型肝炎の診断には HBs 抗原は IgM 型 HBc 抗体、HBV-DNA が用いられる。～
正	～急性 B 型肝炎の診断には HBs 抗原や IgM 型 HBc 抗体、HBV-DNA が用いられる。～

内科：p.299 解説・問 46 (111I-56) 3行目

誤	～EV ウイルスの先行感染も矛盾しない。
正	～EB ウイルスの先行感染も矛盾しない。

●一般総論

公衆衛生系：p.85 解説・問 19 (108E-8) 選択肢 e

誤	e 正しい。ちなみに 1,000 人以上の事業所では選任が義務付けられている。
正	e 正しい。ちなみに 1,000 人以上の事業所では専任が義務付けられている。

●一般各論

内科：p.78 ～ 79 解説・問 18 (110D-19) 選択肢 a、b、e

誤	a 正しい。代償による心収縮力の増強により、大動脈弁領域の収縮早期雑音を聴取する。 b 正しい。循環血液量の増大により、大動脈弁領域の収縮早期雑音を聴取する。 e 正しい。β感受性の亢進により心収縮力の増強をきたし、大動脈弁領域の収縮早期雑音を聴取する。
正	a 正しい。代償による心収縮力の増強で一回心拍出量が増加し、 <u>相対的肺動脈弁狭窄をきたす</u> 。 b 正しい。循環血液量の増大により <u>相対的肺動脈弁狭窄をきたす</u> 。 e 正しい。β感受性の亢進による心収縮力の増強で一回心拍出量が増加し、 <u>相対的肺動脈弁狭窄をきたす</u> 。